

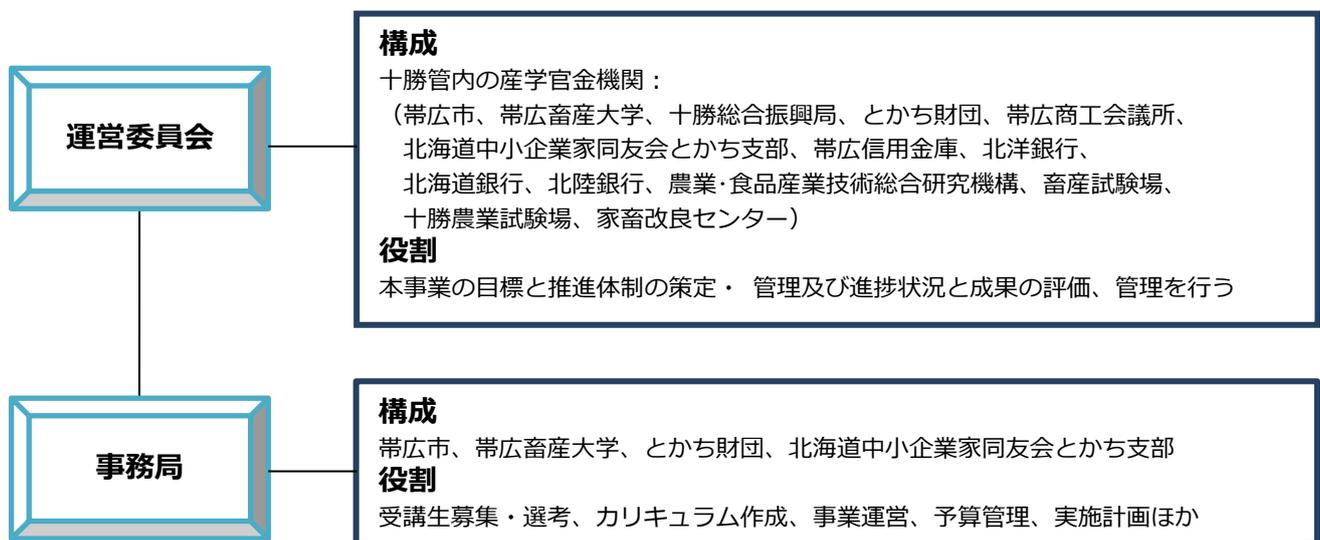
# 令和5年度 フードバレーとかけ人材育成事業 事業報告書（概要版）

## 1. 事業経緯

本事業は、平成19年度～23年度に実施した「地域再生人材創出拠点の形成『十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成』」の実績を引き継ぎ、平成24年度より、帯広市・帯広畜産大学の共同事業として実施している。その目的は、チャレンジ精神等を持って、企業経営、異業種参入、起業化等の地域の経済発展に寄与する「リーダーシップ」を発揮する人材を育成することであり、十勝管内の産学官金の各機関によって組織された運営委員会が事業を運営している。

令和5年度は、マネジメントコース、食品安全管理コース、農業生産者コース、農業経営者コースの4つのコースと特別講習を実施した。一部の講習会は、帯広畜産大学の新たな社会人人材育成事業である「農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム」の併用科目として実施した。

### ① 事業運営体制



### ② 研修コースの概要

コース	概要
マネジメントコース	新事業へのチャレンジや企業活動の効率化、競争力向上に必要な基礎的・応用的知識を習得することを目的として、基礎編「持続可能な企業・地域経営を学ぶ・実習」及び応用編「企業戦略を学ぶ・実習」の2つのプログラムを実施予定であったが、応用編は応募者が無かったため、部分開講として実施
食品安全管理コース	食品衛生管理に関する知識及び実技を習得することを目的として、「食品有害微生物講習(初級)」を実施
農業生産者コース	農業者、支援団体、農業関連企業のニーズに合わせて開講 GAP（農業生産の工程管理）に関するセミナーを実施
農業経営者コース	農畜産業を取り巻く環境の変化とその対応を通して発展していくための話題提供として、事例を通じたセミナーを実施
特別講演・講習	食・農畜産業に関する最新の話題や技術を紹介するとともに、本事業における取り組みや成果等を周知することを目的として、広く一般市民を対象としたセミナー・実習等を実施
修了生フォローアップ	マネジメントコース研修終了後に、修了生の事業化や課題解決の支援を予定していたが、応募が無かったことから実施中止とした。

## 2. 事業実績

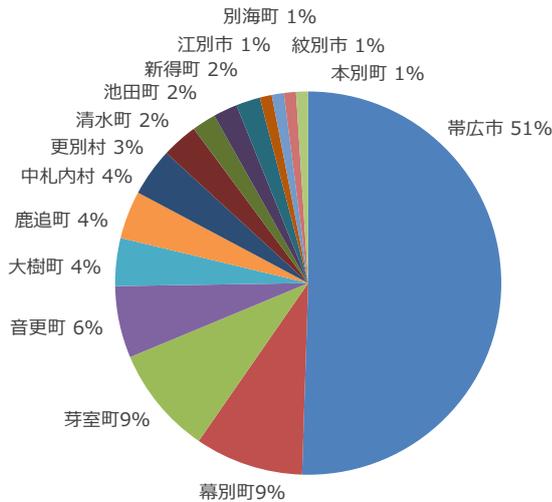
コース・講習名	実施期間	実施時間	受講料	募集定員	受講者数	内社会人 内学生	修了者数	内社会人 内学生
マネジメントコース								
持続可能な企業・地域経営を学ぶ	R5.6.22～ R5.8.10	1.5時間×8講	20,000円	10名	8名	6名 2名	8名	6名 2名
企業戦略を学ぶ（部分開講） マーケティング	R5.10.11 R5.11.15	3時間×2講	5,000円	10名	17名 (16名)*	17名 -	-	-
企業戦略を学ぶ（部分開講） 経営戦略	R5.10.18 R5.10.25	3時間×2講	5,000円	10名	27名 (26名)*	27名 -	-	-
食品安全管理コース								
食品有害微生物講習（初級）	R6.3.25～ R6.3.27	7時間×3日	20,000円	10名	4名	4名 -	4名	4名 -
農業生産者コース								
GAPセミナー 第1回 「GAP 概論」	R6.1.23	3時間	無料	30名	10名	9名 1名	-	-
GAPセミナー 第2回 「総合的病害虫管理」	R6.1.31	3.5時間	5,000円	30名	9名	8名 1名	6名	6名 -
GAPセミナー 第3回 「HACCP 構築手法～畜産編～」	R6.2.1～ R6.2.2	6.5時間×2日	20,000円	10名	3名	3名 -	3名	3名 -
農業経営者コース								
農業経営者セミナー 第1回 講師 岩本 博幸・春日 隆司	R6.2.1	2時間	3,000円	40名	9名	9名 -	全4回参加者を修了認定とし、2名が修了	2名 -
農業経営者セミナー 第2回 講師 西田 武弘・三宅 俊輔	R6.2.7	2時間	3,000円	40名	6名	6名 -		
農業経営者セミナー 第3回 講師 沼田 正俊	R6.2.15	1.5時間	3,000円	40名	7名	7名 -		
農業経営者セミナー 第4回 講師 宮竹 史仁・植田 昌仁	R6.2.21	2時間	3,000円	40名	9名	9名 -		
特別講習								
持続可能な企業・地域経営を学ぶプレセミナー 第1回	R5.5.17	1時間	無料	15名	5名	3名 2名	-	-
持続可能な企業・地域経営を学ぶプレセミナー 第2回	R5.5.24	1時間	無料	20名	13名	9名 4名	-	-
ビジネスシーンでの RESAS の活用	R6.2.5	2時間	無料	50名	31名 (19名)*	30名 1名	-	-
AI と DX セミナー	R6.2.14	3時間	無料	40名	37名 (24名)*	37名 -	-	-
合 計					195名	184名 11名	23名	21名 2名

\*（ ）内の人数は農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラムからの受講者数

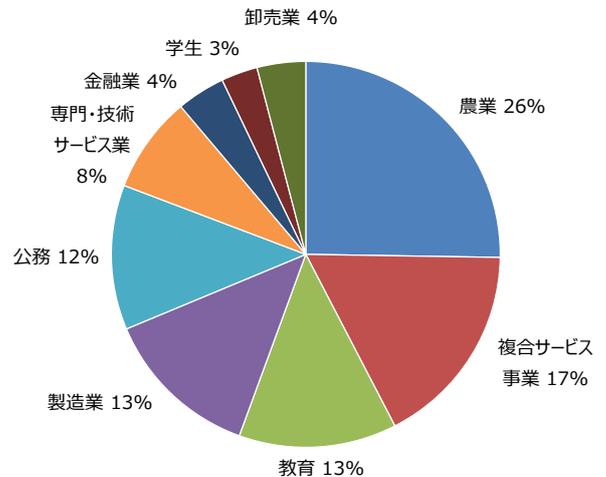
### 3. 有料講習の分析

・受講参加企業・団体：45

参加企業・団体の住所

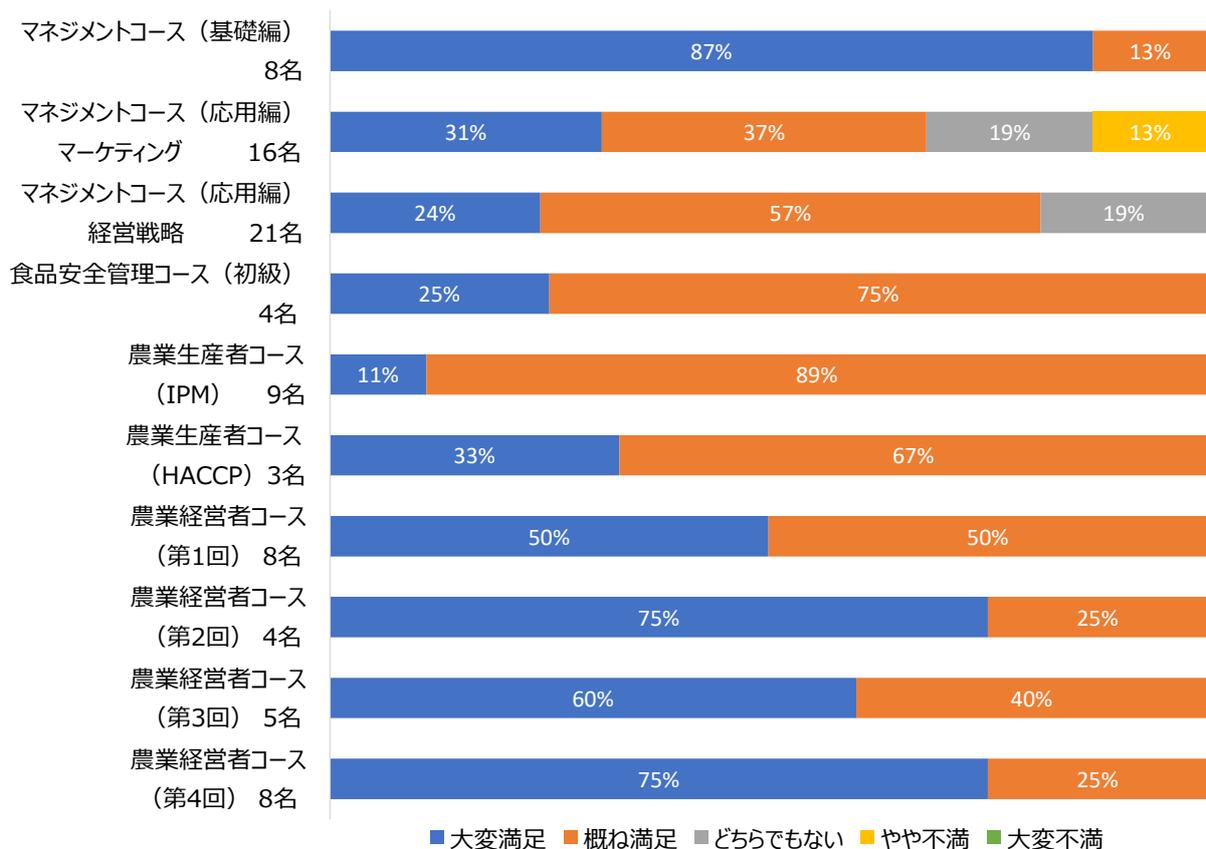


参加企業・団体の業種



\* 延べ人数で算出

・各コースの満足度（対象者：有料講習受講者 回答者数：コース名に併記）



アンケート結果について、概ね満足の回答を得ているが、マネジメントコース応用編において満足度が低い傾向が見られた。同コースアンケートの自由回答欄には、「農作業の繁忙期にあたりレポート提出に十分な時間が取れなかった。」「社会人に対応した課題にして欲しい。」等、講義実施後のレポートの取り組みに対する要望が挙げられている。

## 資料 1. 修了生の活動状況 (新聞記事より抜粋)

<事例 1> 前田農産食品合資会社 前田 茂雄氏 (平成 28 年度修了生)

- ・ 2013 年から栽培を始めたポップコーンが、11 月 30 日に札幌市すすきのの複合商業施設内に開業する TOHO シネマズ直営映画館で採用された。3 カ月間の期間限定販売だが、通年採用や全国展開も検討していく考え。

**十勝毎日新聞 令和 5 年 10 月 16 日掲載**

- ・ 東京農業大学「経営者フォーラム 2023」において、優れた経営で社会に貢献している卒業生に贈られる最上位の経営者大賞に十勝関係者から初めて選ばれた。

**十勝毎日新聞 令和 6 年 1 月 23 日掲載**

<事例 2> 十勝野フロマーージュ 赤部 順哉氏 (平成 25 年度修了生)

- ・ 道の駅なかさつないにある「十勝野フロマーージュ道の駅店」で、閉店した藤丸店内で販売されていた十勝産の小麦と中札内産の卵を使った人気商品「ミニクロワッサン」の通常販売を開始した。今後は本店での販売も考えている。

**十勝毎日新聞 令和 5 年 7 月 2 日掲載**

<事例 3> 元陸別町地域おこし協力隊 種を育てる研究所 (タネラボ)

日向 優氏 (令和 2 年度修了生) 日向 美紀枝氏 (令和元年度修了生)

- ・ 陸別産の薬用植物トウキ葉を使用したクラフトジンを商品化した。4 月 20 日からインターネットで販売を開始して、5 月 16 日には陸別町のふるさと納税の返礼品に採用された。

**十勝毎日新聞 令和 5 年 5 月 17 日掲載**

- ・ 陸別町内の建設会社の支援を受けて、男性用化粧品の開発を始める。町内の畑で栽培する 20 種類以上のハーブ類や薬用植物を素材に使い、「外で働く男のためのハンドクリーム」の完成を目指している。

**十勝毎日新聞 令和 5 年 10 月 13 日掲載**

- ・ 池田町、種を育てる研究所 (タネラボ)、クラフトキッチンの 3 社で薬膳ホットワインを共同開発した。ティーバックにビタミンやミネラルが豊富な陸別産のトウキの葉が入っている。

**十勝毎日新聞 令和 5 年 11 月 23 日掲載**

<事例 4> ありがとう牧場 本間 幸雄氏 (十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成事業平成 20 年度修了生) (平成 26 年度修了生)

- ・ 製造過程で出るホエー (乳清) や、整形でカットする際のチーズの切れ端を餌として有効利用しようと、昨年 6 月から豚 3 頭の飼育を開始した。しあわせチーズ工房内のカフェ「しあわせスタンド」にて、豚肉で作ったソーセージを載せたホットドッグを数量限定で提供している。

**十勝毎日新聞令和 5 年 5 月 3 日掲載**

- ・理想の味を求めて足寄町でチーズを作り始め10周年を迎えて、記念イベントを開催した。昨年は英国で開かれた「ワールドチーズアワード」で金賞の上位に当たるスーパー金賞に輝くなど、国内外で製品への評価が高まっている。

**十勝毎日新聞 令和5年10月19日掲載**

<事例5> 音更町食育・食文化プロデューサー 浦木 明子氏（平成30年度・令和4年度修了生）

- ・音更町消費者協会主催の暮らしに役立つテーマを設定して学習する「くらしのサロン」において、「食の宝庫 音更 地産地消と食品ロス問題」をテーマに講師を担当した。

**十勝毎日新聞 令和5年9月4日掲載**

- ・音更町が月1回開催している女性向け生涯学習講座「音更町女性ライフスクール」の一環で、クリスマスに向けた「ポリ袋で作るチョコチャンクスコーン作り」が音更町ふれあい交流館で開かれ、講師を担当した。

**十勝毎日新聞 令和5年12月15日掲載**

<事例6> 株式会社エイムカンパニー 佐藤 慎吾氏（平成27年度修了生）

- ・リニューアルオープンする「十勝直火炙りのたんじろう」で、食事後に自席を片付けると一部ドリンクを定価の約7、8割引きで提供する「お片付け割り」と銘打ったユニークなサービスを平日限定で始める。人件費が上昇する中で、新サービス導入によって経費約2%減を目指している。

**十勝毎日新聞 令和6年3月8日掲載**

<事例7> 元浦幌町地域おこし協力隊 株式会社 ciokay 森 健太氏（平成29年度修了生）

- ・浦幌町内の小学生が「まちなか農園」で見頃となっているハマナスの収穫を体験した際に、花摘みのコツなどを説明し、収穫の指導を行った。

**十勝毎日新聞 令和5年7月6日掲載**

<事例8> 株式会社 New Pan Hokkaido 長尾 裕樹氏（令和5年度修了生）

- ・とかち財団で行っている新事業の立ち上げなどを支援する「とかちビジネスチャレンジ補助金」に今年度採択された。

**十勝毎日新聞 令和5年6月16日掲載**

## 資料 2. 会議開催状況

### 運営委員会

第1回 令和5年5月17日(水)(書面会議)

1. 議事

議案第1号 令和4年度事業報告(案)について

議案第2号 令和5年度共同研究事業計画書(案)について

第2回 令和5年7月12日(水)(書面会議)

1. 議事

議案第1号 農畜産プロフェッショナル経営人材プログラム(仮)事業とフードバレーとかち人材育成事業の一部科目の併用について

議案第2号 農畜産プロフェッショナル経営人材プログラム(仮)事業とフードバレーとかち人材育成事業の一部科目の併用を認める場合、受講料を1科目2,500円として徴収することについて

第3回 令和6年3月27日(水)(書面会議)

1. 議事

議案第1号 令和5年度事業費の精算について

議案第2号 令和5年度事業報告(案)について

議案第3号 令和6年度共同事業計画書(案)について

### 事務局会議

第1回 令和5年4月17日(月)

議題: 1. 令和4年度事業報告書について

2. 令和5年度年間予定について

3. マネジメントコース(基礎編)「持続可能な企業・地域経営を学ぶ」の実施について

第2回 令和5年4月26日(水)(持ち回り会議)

議題: 1. 特別講習「持続可能な企業・地域経営を学ぶプレセミナー」の実施について

第3回 令和5年6月26日(月)

議題: 1. マネジメントコース(応用編)「企業戦略を学ぶ」の実施について

2. 新規社会人人材育成事業とフードバレーとかち人材育成事業の一部科目の併用について

第4回 令和5年7月31日(月)

議題: 1. 特別講習「ビジネスシーンでのRESAS(地域経済分析システム)の活用」の実施について

2. 特別講習「AIセミナー」の実施について

第5回 令和5年9月7日(木)

報告：1. マネジメントコース(応用編)の部分開講について

第6回 令和5年9月20日(水)(持ち回り会議)

議題：1. マネジメントコース(応用編)部分開講の募集について

第7回 令和5年12月15日(金)

議題：1. 農業生産者コース「GAPセミナー」の実施について  
2. 令和6年度事業実施案について

第8回 令和5年12月21日(木)(持ち回り会議)

議題：1. 農業経営者コース「農業経営者セミナー」の実施について

第9回 令和6年1月30日(火)(持ち回り会議)

議題：1. 食品有害微生物講習(初級)の実施について

第10回 令和6年3月21日(木)

議題：1. 令和5年度事業報告書(概要版)について  
2. 令和6年度共同事業計画書について